



「#医療費窓口負担2倍化止める」 緊急国会内集会



2021年3月18日

主催：医療団体連絡会議、中央社会保障推進協議会、全日本年金者組合、日本高齢期運動連絡会

2021年3月18日（木） 12:00～13:00

集会プログラム

○司会

保団連 杉山 正隆 理事

○開会挨拶

保団連 住江 憲勇 会長

○国会議員挨拶

○各団体から発言

○閉会挨拶

日本高齢期運動連絡会
菅谷 正見代表委員

<資料目次>

- ◆ 3. 10 緊急アピール「75歳以上の窓口負担2割導入」は撤回を求めます 1
- ◆ 「75歳以上の窓口負担2割導入」撤回署名 2
- ◆ 医療費2割負担に関する高齢者（75歳以上）アンケートから（日本高齢期運動連絡会） 4
- ◆ 「クイズで考える私たちの医療2020」患者さんの声 13
- ◆ 3月20日（土）オンラインイベント案内 16
- ◆ 3月24日（木）Twitter デモ開催案内（プレスリリース） 17
- ◆ 3月25日（木）新宿アルタ前BIGSTANDING案内 18

2021年3月10日
医療団体連絡会議
中央社会保障推進協議会
全日本年金者組合
日本高齢期運動連絡会

わたしたちは75歳以上医療費窓口負担2割化法案の廃案を求めます！
コロナ禍の中、受診控えに拍車をかける窓口負担増で高齢者の命が危機に

菅内閣は、75歳以上の後期高齢者で一定以上の所得がある人(単身世帯で年収200万円以上、夫婦世帯で同320万円以上、約370万人)を対象に、医療機関の窓口で支払う自己負担割合を1割から2割に引き上げる医療制度改革関連法案を国会に提出。現在開会中の通常国会での成立を目指しており、2022年度の後半に実施するとしています。2008年度に後期高齢者医療制度がスタートして以来の大幅な改革となります。

高齢者は1割負担の現在でも医療費の窓口負担が重いことを理由に、受診を控える人は後を絶ちません。このまま2割負担に引き上げれば、高齢者の受診控えはさらに広がり、重篤化による医療費の増大を招くことは明らかであり、さらには手遅れによる死亡者を増大させかねません。わたしたちが実施した後期高齢者緊急アンケートでは3割の方が受診を控える等と回答しています。現在、新型コロナウイルス感染症の影響で医療機関の受診を控える傾向も続いています。おまけに、75歳以上高齢者が生活の糧としている公的年金は、安倍前政権の8年間で実質6.4%減額され、後継の菅内閣によってさらに減らされようとする中での医療費負担2倍化です。

医療関係者からも懸念の声が出ています。日本医師会の中川俊男会長は、「新型コロナで特に高齢者は受診を控えている。今でも受診を控えているのに、自己負担を倍にするという感覚は到底理解し得ない」と批判、その他の多くの医療関係団体から「高齢者の受診控えが深刻化する」と反対の声が上がっています。

菅内閣は2割負担導入のねらいを、現役世代の負担を和らげることとしています。ところが1人当たりで見ればわずか800円の負担軽減にすぎず。半分は事業主負担のため、本人の軽減効果は月に30円程度にしかならないとされています。これでは、若い世代の負担を和らげたとはとても言えないものです。

「負担能力に応じたものへと改革していく」というのなら、高額所得者からの保険料を能力に応じた負担とすべきです。また、国の社会保障財源は消費税ではなく、「兵器爆買い」など軍事費等の無駄を省くこと、早期発見、早期治療の実現や薬価の見直し、大企業や富裕層への課税強化によって確保すべきです。

後期高齢者の医療費窓口負担2割化は、高齢者の暮らしといのち、健康に大きな影響を及ぼします。わたしたち医療提供側の医療従事者と医療を受ける側の高齢者がともに協力し、75歳以上の医療費窓口負担2割化法案の廃案を求めます。

しってる?

負担は
今の2倍に!

75 歳以上の 窓口負担2割導入が 狙われている!



コロナで大変なのに
負担を増やすの!?

コロナ禍で家にこもり
ただでさえ不健康な生活なのに...



高齢者は医療を必要とする人が
多いのに...



高齢者の負担増で
家族なども生活困難に

負担が重く
施設に入れ
ない



介護で
仕事が続け
られない

約370万人(※)を対象に

医療費の窓口負担が

2倍に!!

※年収 200万円以上 ※年収合計 320万円以上
(単身世帯の場合) (75 歳以上夫・妻など)の人



対象範囲は今後も拡大が狙われています!

75 歳以上の窓口負担2割導入を止めましょう!!

裏面の署名にぜひご協力ください



 全国保険医団体連合会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-5-5 新宿農協会館 5F
TEL : 03-3375-5121 FAX : 03-3375-1862



2割化反対
WEB署名にもご協力を!

このコロナ禍に

75歳以上高齢者の負担増!?

#医療費窓口負担2倍化止める 緊急記者会見



2021年3月10日

医療団体連絡会議、中央社会保険推進協議会、
全日本年金者組合、日本高齢期運動連絡会

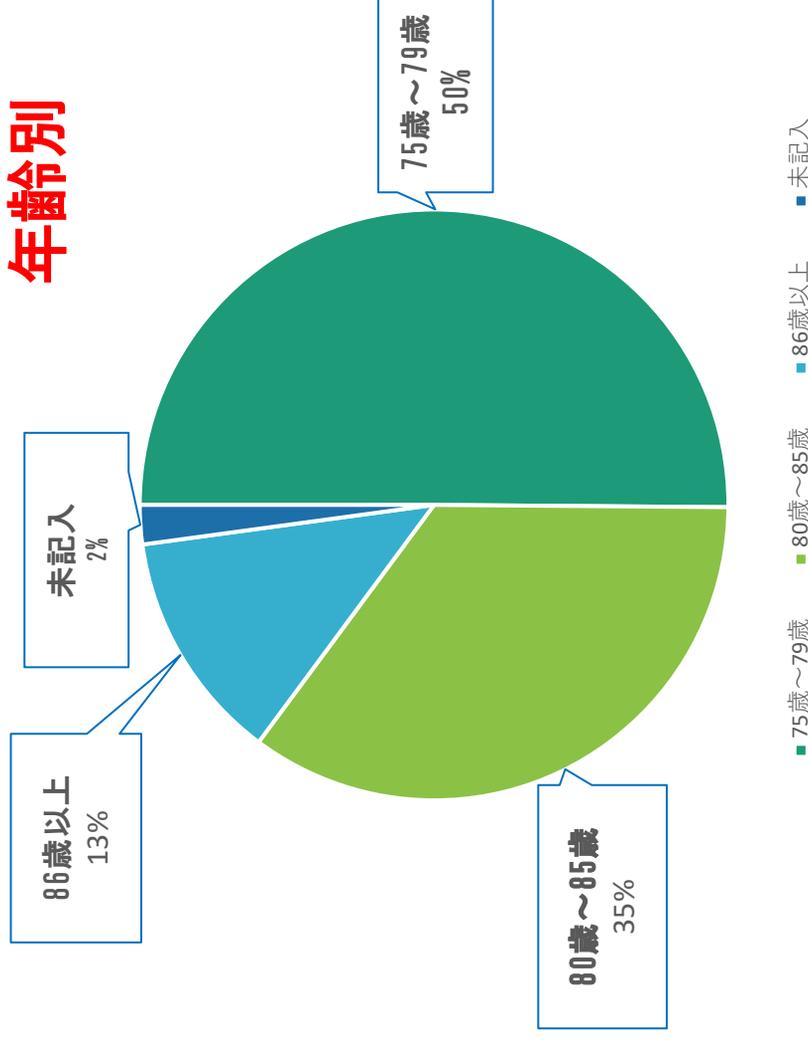
高齢者医療費2割負担に関する(75歳以上)アンケートから

日本高齢期運動連絡会
事務局長 武市 和彦

高齢者医療費2割負担に関する(75歳以上)アンケートから見えてくるもの 2割化で受診控えがさらに増大

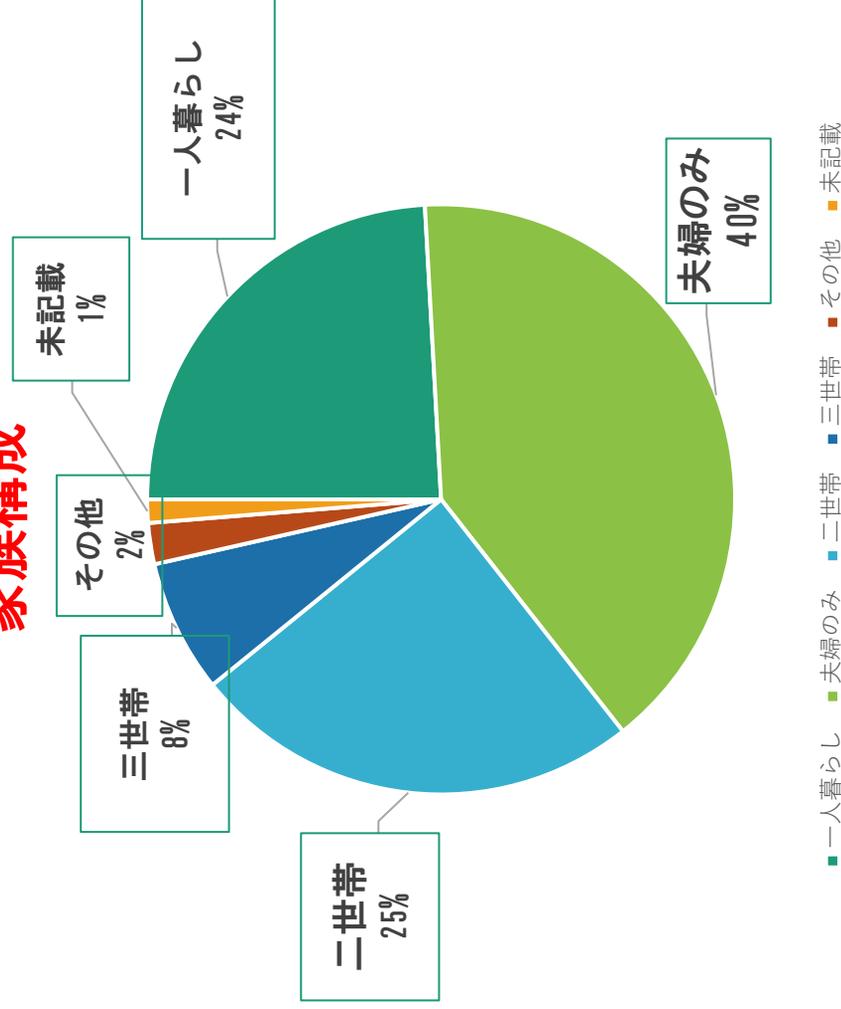
- アンケート実施期間
2021年1月15日～3月末
- アンケート回収数
1,388通 (3月5日現在)
- 実施方法
高齢期運動連絡会各県組織
から対象者に配布
- 22都県・4全国組織から回収

年齢別

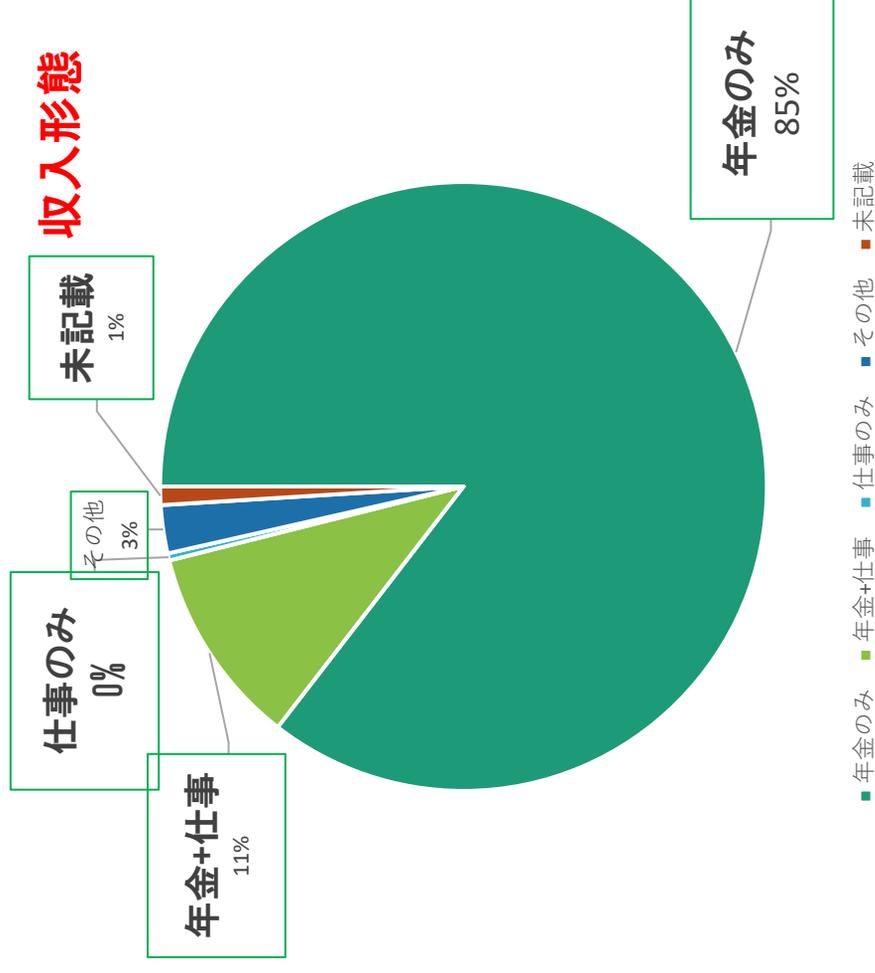


ひとり暮らし・夫婦のみ6割 年金のみが8割

家族構成

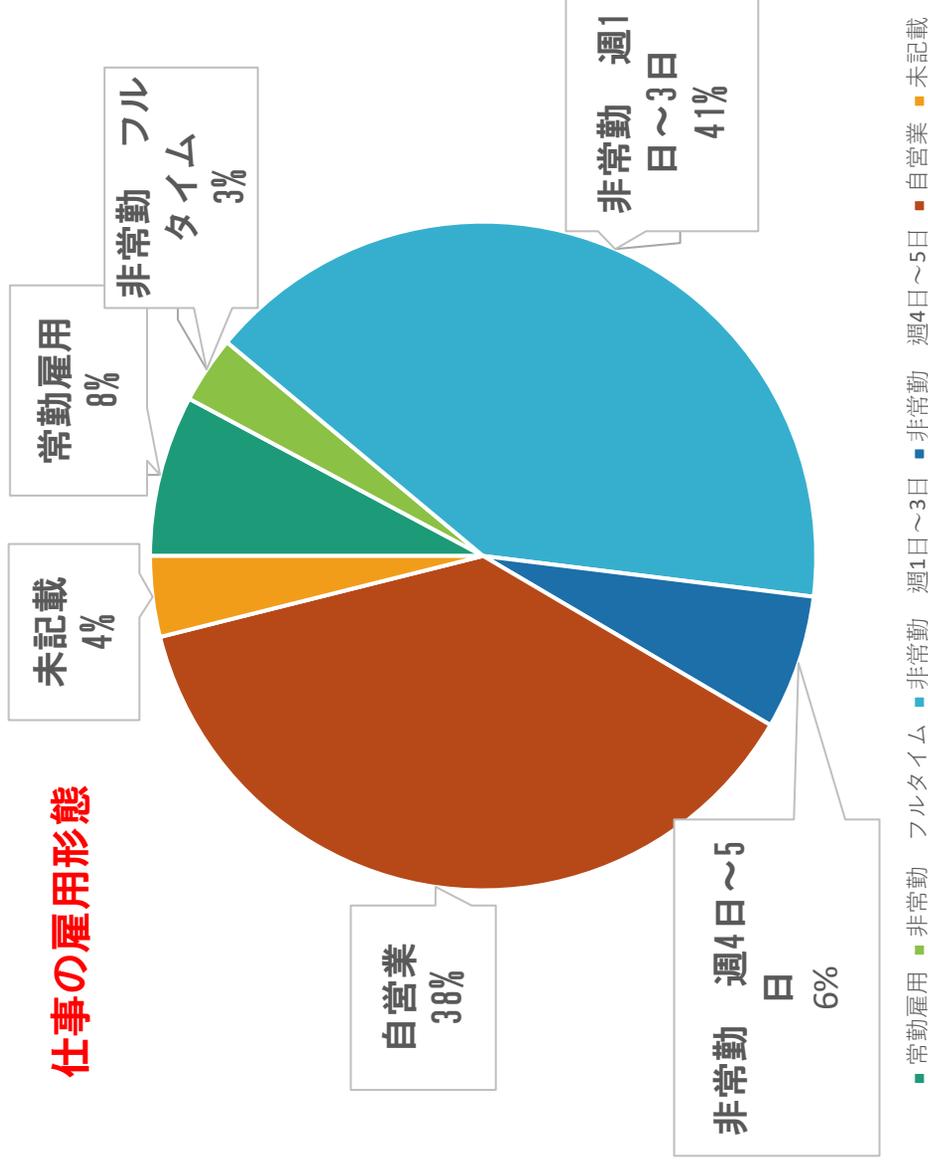


収入形態

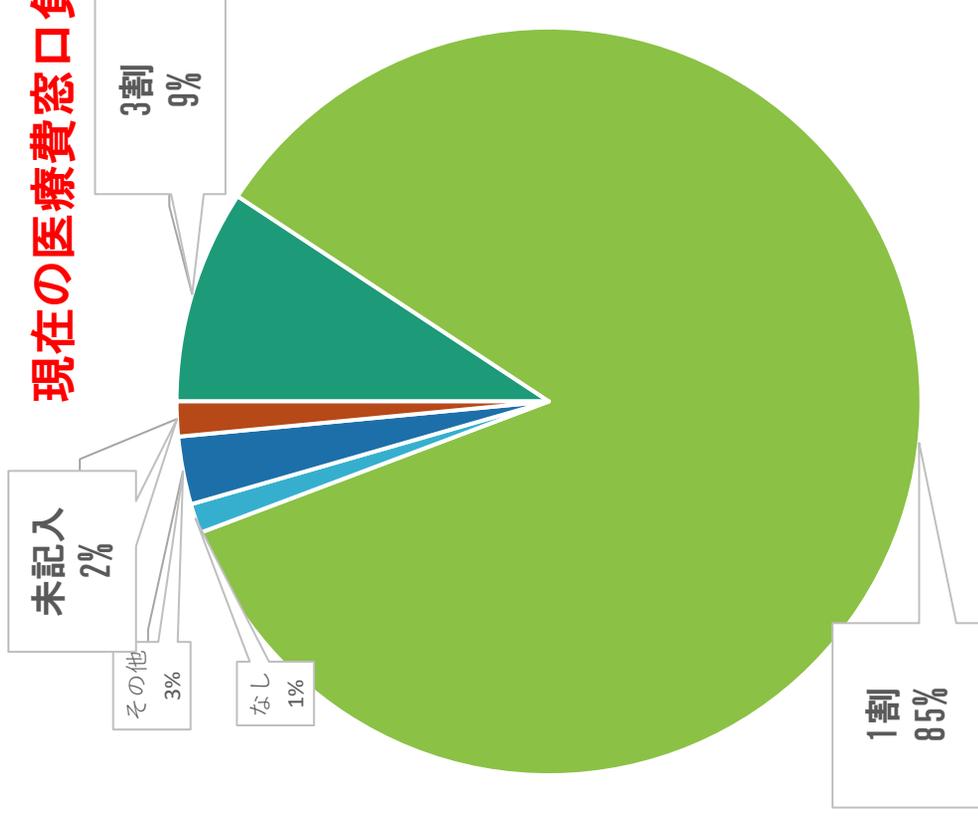


非常勤5割 自営業4割 窓口負担現1割8.5割

仕事の雇用形態



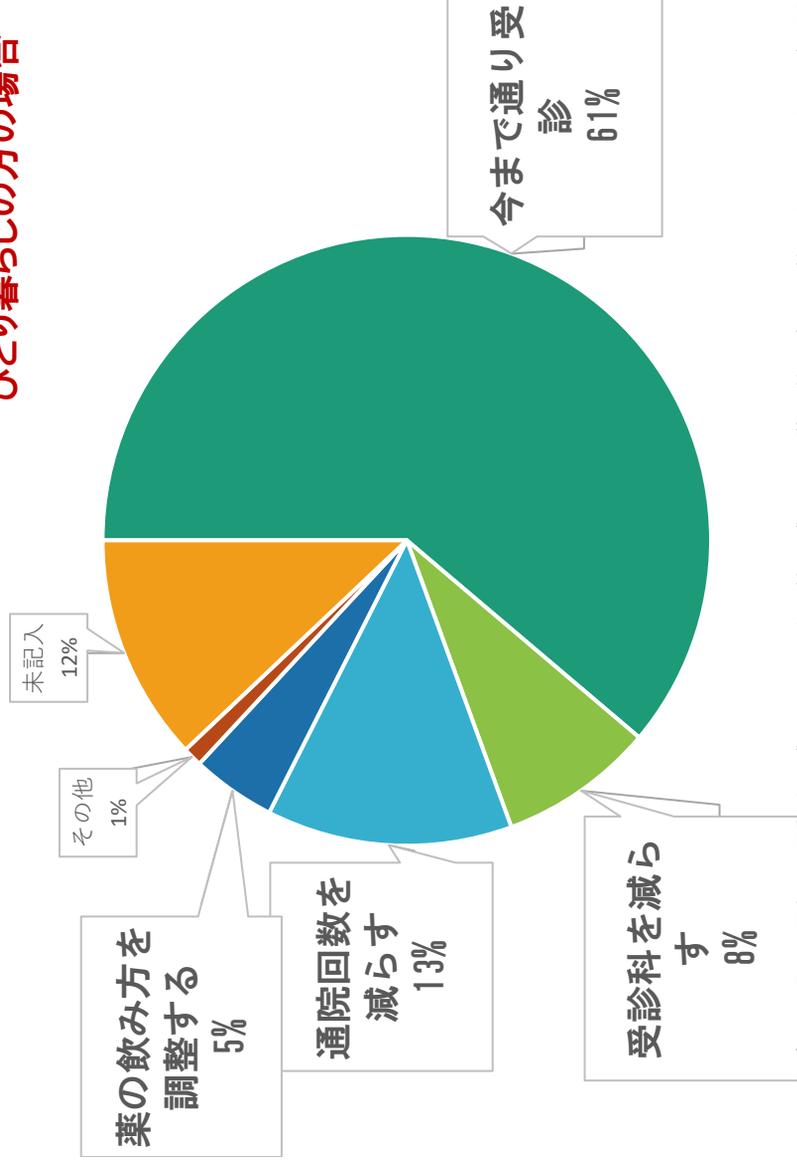
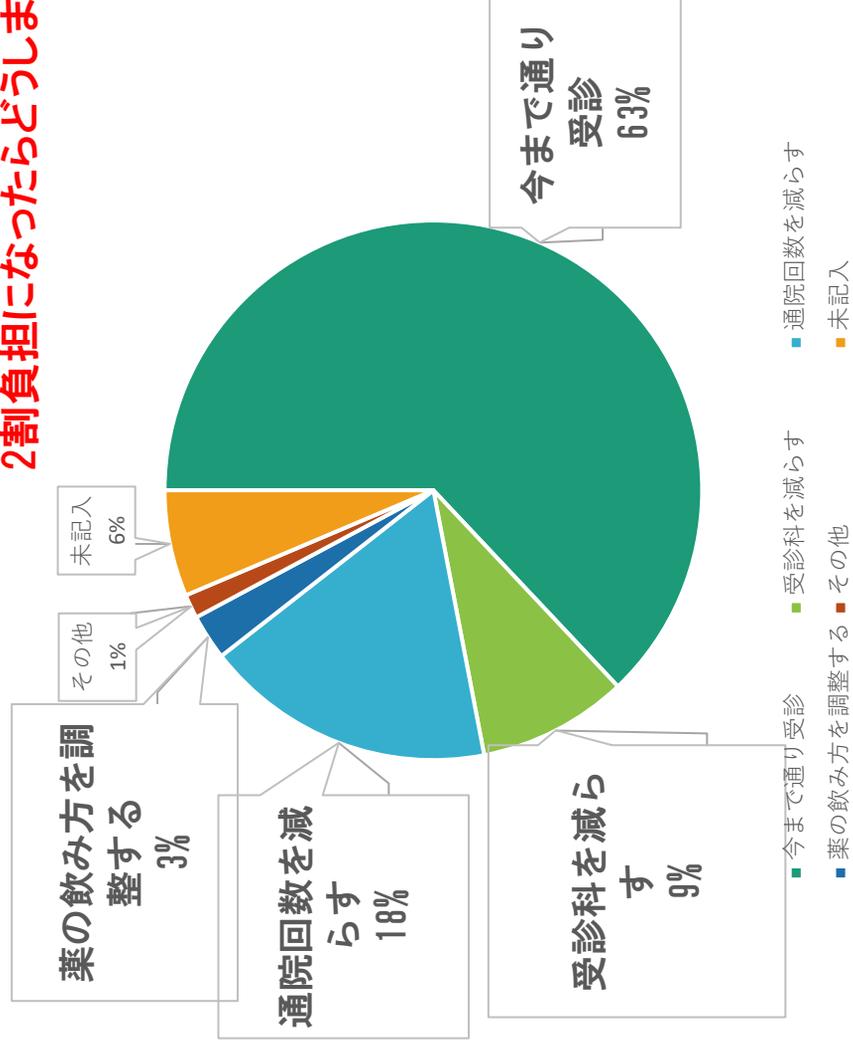
現在の医療費窓口負担割合



窓口負担2割になると 3割が受診控えと回答

2割負担になったらどうしますか

2割負担になったらどうしますか
ひとり暮らしの方の場合



負担増が広げる受診控え

- 外来患者の窓口負担は高額療養費の自己負担限度額に該当しないケースがほとんどの患者の**6割がすべての診療月で窓口負担が2倍になる**
- **限定的な3年間の配慮措置**
8千円程度の軽減しかならない
膝の痛みや高血圧症は適応外
- 厚生労働省は窓口負担の割合と医療費の関係では、医療が必要な人の受診は、窓口負担がゼロの時と比べ、2割負担で30%減少と予測
- **今回のアンケート結果はそれを裏付けている**
- **2割負担の実施は受診抑制・中断を広げ、重症化を招くことにつながります**

寄せられた声

14

現在3ヶ月に1回の眼科通院で負担は15,000円余。通院費が5,000円近くかかっています。病状の進行によっては診療回数が増える可能性もあり2割負担は負担増が2倍ですまない恐れもあります。安心して生活するためには1割負担を据え置いてほしい

43

現在高血圧の薬をいただいている。この薬は止めたり減らすことができない。負担が2割になったとしても自分で調整できない。医療費が2倍になると生計に大きな負担となる。窓口負担2割化には断固反対である。

53

問6に①をつけたのは次の診察日を自分で決めるのではなく先生と相談して決めるためです。その時次の診察日が1ヶ月先とか1カ月半・2カ月となると薬代の支払いが大変になります。もし2割負担になったら薬の数を減らしてもらえないと思っています。

62

2割になったとしても受診せざるを得ない。その分生活が厳しくなると思うが…。なるべく健康でいたいとフレイル予防などの運動をして努力したり、たいていの人は自助の努力をしていると思う。それでも高齢になると具合の悪いところはでてくる。公助の努力も政府はやってほしい。

68

夫婦共に年金で暮らしている。私の年金は最も低いレベル。同居の子は無収入。夫は基礎・国民年金から後期高齢者医療保険料・介護保険料を天引きされた上、住民税(均等制)も支払っており、年金手取りは生活ぎりぎり。高齢化による難聴で補聴器を必要とするが性能が良いものは買えない。通院回数も自粛、病気にはなれない。これ以上の自己負担増は生活苦に陥りますのでこれ以上の自己負担増は絶対反対です。この保険制度設計自体おかしい。改めてください。

78

世帯生計費合算には反対です。(夫+妻=限度を超える) 高齢者はそれぞれ沢山の病気をもっています。実態をよく調査してください。本来は医療費自己負担を無料にすべきです。

79

・通院交通費も負担が大きい。・ギリギリのところで医療費の支出をしているので負担割合が増えると大変です。・投薬は減じるわけにはいきません(心臓病、血圧)

89

病状として受診を控えるわけにいかない。生活支出を食費などを減らすしかない。体調が弱

くなり医者にかかる回数は増える。2割負担は絶対に止めてほしい。

97

昨年7月75才、後期高齢者になり窓口負担が2割から1割になり、家計も助かり喜んでいましたがまた2割になったらがっかりです。高齢者にやさしい政治を望みます。

251

年間医療費は年金手取り1か月分ばかり生活が大変です。70歳以下の割負担から2割負担になりだいぶ楽になったことを喜びました。政府の2割負担の提案により75才になることを喜ばなくなりました。そもそも長時間労働により腎不全になり、超勤の規制を厳しくしてほしい。

343

77才でやっと1割になってホッとしたところで2割負担、がっくりシテイマス。3割から1割はこんなに負担が違うのかと実感しました。今でも年金支給日の前は受診を考えてしまいます。窓口負担が増えることで受診をためらい病気を悪化させる人が確実に多くなります。コロナ禍での2割負担はとんでもない！

380

少ない年金で生活費は1日1,000円以内、切り詰めて暮らす。今は医者も2~3か月に1回と老人健診のみ。不具合が見つかって、2割負担となったら、通院も入院も出来ない。年金下げるな。医療費は老人無料に。みのべ知事の時は無料だった。無料だからと薬を欲しがらるわけではない。企業も国も無駄使い、軍事費をやめれば老人医療無料化はできる。人間を大切にする政治を!!

値上げされても腹立たしい限りであるが、他の出費を抑えても行かざるえない。妻も今年75歳。二人の薬代は本当に多額。やっと1割負担になり、2割の時との違いを本当に実感した。また、2割負担となれば、今まで通りの通院ができるか不安になる。2割負担でなく、窓口負担をなくす政治の実現を強く求める。自・営、公・山口の2割負担合意を思い出すとはらわたが煮えくり返る。

474

沢山の持病を抱えていますので窓口負担が家計を圧迫しています。どの病も薬の服用が欠かせませんので病院にお願いして2か月に一度の通院にしています。今後窓口負担が2割になってしまったら、3か月か4か月毎にしか通院できなくなります。それはダメと言われたら本当に困ります。

高齢者への負担増は絶対にやめてください。軍事費やGOTO予算を止めて医療関係機関や高齢者のために使ってください。自助・公助はもう限界であることを受け止めていただきたい。

478

医療費窓口負担が2割に、まさに狙い撃ちにあったような低年金受給者です。(ほんのもう

少し年金額少なくなければ1割)消費増税がこたえています。地方の10万人の都市ですが公共交通、頼みのバスが年々便数が減ります。循環器内科に通院する80代の夫には昨年よりタクシーを利用し大事をとっています。年々家計は苦しくなるばかりです。

532

若い人の負担が増すのは悪いと思っていましたが、2割負担にしても1か月30円位しかないのでは年寄りが我慢する意味がありません。無駄をはぶいて私たちの命を守ってください。

559

2割負担になったら医療費は6万~7万増(年間)後期高齢者保険料・介護保険料・所得税・住民税は28万円も払っているのに医療費含めれば40万超。若い人の健保料はいくらも下がらない。大きく減るのは国庫負担だけ、自己責任の強化だけだ。

590

現在1割ですので2割ということは2倍じゃないですか!思うだけでぞっとします。病院へ行くたびに数万円ももっていかなければならないじゃないですか!1割になったときすごく喜びました。喜んで損したような気がします(わずか1年で・・・)

617

止められない薬は続けますが、少々は我慢できる病の薬は少し減らしていきます。それで身体の具合が有れば1割から2割に鳴ったばかりだと思えますので負担増に鳴ることは大変です。

713

医療費が2倍になると家計に負担がかかります。今でもアップアップの生活。年金はすこしずつ減ってきています。なんとか1割現状を守ってほしいです。

894

年金は減る一方で医療費が2割になると食費を切り詰めるしかない。健康維持のため今まで通り受診はしなければならない。コロナ感染拡大で常に危機意識をもって過ごしています。密接な交流ができず、高齢者にとって心身機能が低下してストレスがたまっています。

クイズハガキの一言欄に書かれた声の特徴

保団連に返送されたクイズハガキの一言欄に書かれた声の特徴をまとめたものである。
(2021年3月9日まで)

・ひと欄への記載は多く、2枚に1枚程度は書かれていた。全体的特徴として、医療の負担増に対する不安の声と今後の医療改善を求める声が挙げられる。

・届いた声の中で最も多かったのは、負担増に対する反対の声である。「コロナウイルスの感染拡大で国民の暮らしが逼迫しているのにこれ以上の患者負担はするべきでない」「年金受取額は年々減っているのに、医療費、介護費、その他いろいろな支払いがアップ」「安心して生活できない」といった声が寄せられた。また、「受診が抑制され、病状が悪化し、逆に医療費が上がるのではないかと危惧する意見も多くあった。また、現役世代からは、「自分の老後が今から心配」という将来に対する不安の声も上がっている。

・一部意見として、「自民公明が合意」「政府の方針固まる」などの報道を受けて、「75歳以上の窓口負担2割導入はもう決まったことではないのか？」との受け止めもあった。

・75歳以上の窓口負担引き上げ以外の負担増計画については、「花粉症治療薬・漢方・湿布を保険外にするのは、日々必要な薬なので止めてほしい」「ベッド数削減に反対、緊急時に大変な事になる」「診療費が高いので安くしてほしい」などの声が寄せられた。

・政府に対しては、「税負担は応能負担の原則を徹底してほしい」「大企業からの税収を増やすべき」「財源を軍事費よりも社会保障にまわしてほしい」「非正規雇用を正規雇用へ」などの声が上がった。

・一方で、「負担増はやむを得ない」という声も見られた。理由として、「高齢者が増え、医療費が国の財源を圧迫しているから」など財政への懸念が主だった。また、「高齢者の過度な受診」や「薬の過剰な処方」は医療費の無駄使いだとする意見もあった。

～寄せられた声～

<75歳以上の2割負担導入反対！の声多数—高齢者の実態から>

- ・医療費が1割のままであってほしい（香川・73歳、他多数）。
- ・これ以上は、我々の年金ではどうにもなりません。生かされていても限界です（島根・74歳）。
- ・これ以上医療費が増えると安心して病院に行けなくなります。生活費も考えなくてはなりません（東京・81歳）。
- ・年金は減っていく。消費税は上がる。医療と介護の負担は増える。年寄りには長生きすると言われていたようだ（東京・72歳）。
- ・後期高齢者となり、リウマチと糖尿病をかかえ、毎日大学病院に通院し、近くの眼科医、歯科医にも毎日通院している身には安心して医療を受けられる状態を維持し、国民の命を第一に考える政府になってほしい（東京・76歳）。
- ・年金だけでは、これから先、体が弱りますます病院通いが増えるのに生活できなくなります。国はもっと、年金生活者の心細さを知ってほしい（福岡・74歳）。

- ・年金が少ないため、まだ働きながら主人の介護をしています。糖尿とてんかんがあり薬代は非常に高額です。どうか1割のままでお願いいたします（香川・73歳）。
- ・2割負担になれば病院に行く回数を多分私は減らすと思います（青森・70歳）。
- ・高齢になれば医者にかかる機会が増えます。2割負担は痛いです（千葉・71歳）。
- ・75歳以上2割負担は絶対に困る。1か月16万円余りの収入ではギリギリです。2割負担絶対反対！（東京・81歳）
- ・団塊の世代の私達は、70歳を目の前に1割が2割になり、又、今度は75歳を目の前に2割になるとは…絶対反対です。年金は減り、消費税は上がり、高齢者はいつまで働けというのでしょうか。安心して老後が送れるよう望んでいます（熊本・72歳）。
- ・73歳の女性です。高血圧と甲状腺の病気で2か所の病院を受診しています。甲状腺は専門病院で県外の病院です。年金収入のみで75歳からやっと医療費が1割になると期待していましたが、2割負担では年々減ってゆく年金収入に占める割合が大きくなりまともに受診ができるか不安ばかりです。健康に過ごす為の自己管理や規則正しい生活に十分注意して過ごしていますが安心して老後が送れるか心配です（島根・73歳）。

<75歳以上の2割負担導入反対！の声—現役世代からも懸念>

- ・みんな生活が苦しいので、75歳以上の2割負担など医療費のアップはやめてください（兵庫・41歳）。
- ・日本に住む人たちがなるべく医療負担が少なく、医療機関を受診できるようになれば、病気の早期発見や早い段階の治癒につながるのではと思いました（青森・27歳）。
- ・高齢の親がいるので医療負担が大きくなると、私の負担に不安があります（青森・49歳）。
- ・年齢を重ねるたびに医療費の負担が重くなっていくのに、さらに負担を増やすことに不安しかない（青森・51歳）。
- ・給料が下がる中、高齢の親を持つものとしては、医療費や介護保険利用料のアップは、大変な負担になります。いずれは私自身の受診も控えなくてはいけなくなるので、1割負担は維持の方向でお願いしたいです（青森・56歳）。
- ・高齢者の負担を上げたら長生きすると言われていたようで悲しい気持ちに。私の両親も毎月診てもらうところがたくさんあります（島根・50歳）。
- ・60代でも収入は少なく年金も受け取れず、3割負担は厳しい。ましてや75才以上で200万円以上は2割負担となると生活も受診もできない。人ひとりが生活していくのにどれだけのお金が必要かわかってほしい（福岡・60歳）。
- ・実母は国民年金2万3千円。自営業なので定年はありませんが、体のあちこちに不調が出る中、働き続けてがんばっています。高齢者の医療費負担増は、受診控え、重症化につながると思います。義父は要介護2で介護保険のお世話になっています。生活になくならない制度となっているため、利用料が倍になってしまうと、子世代の負担も大幅に増えます。介護・医療関係者の賃金をしっかり守りつつ、介護・医療が必要な者には予算を国が用意すべきと思います（東京・41歳）。

<コロナなのに負担増！？—全世代から幅広く>

- ・ベッド数を減らすのに、75歳以上の医療費は増やすなんてひどいなあと思いました。国民の負担ばかり増えていかなものかと本当に思いますね（青森・32歳）。
- ・コロナで世の中がこんなに混乱している中での負担増。おかしすぎます、もう一度国は見直すべきです（奈良・51歳）。
- ・今大病院でも医師・看護師の人数が減り、重労働の上に賃金が少ない。そして老人は年金も減り、それなのに負担を2割なんて病気にもなれない時代！そしてコロナで若者も仕事がない！精神的に病んでいく人がふえている。国もお金がないのは分かりますが、日本

は今まで病気になっても安心して病院に行ける国でした。これからも弱者を守ってほしいです（岡山・61歳）。

・この時期に医療費2割負担を宣言する政府の冷酷さに唖然としました。コロナの流行で国の方針が明確に見えた思いです。弱者を切り捨てる政府に対して怒りが止まりません。（東京・64歳）。

・コロナ禍で失業者や賃金の減少する国民が増える中で全国民が平等な社会保障を受ける事が一番大切だと思います。私達の医療保障を安心して受けたいです（島根・59歳）。

・コロナ対策が後手後手に回っている理由の一つにこれまでのベッド数の削減があるといわれていますし、保健所の統合などのツケも回って来たのではないのでしょうか（埼玉・73歳）。

・コロナの影響で、生活が苦しくなる方で、窓口負担がこれ以上増えると、病気になっても、診療がうけられなくなる。コロナでも医療機関へ受診しづらいのにますますうけにくくなって、年金暮らしをしている方は、うえ死にする方もでてくるようになるのでは？とても困った世の中になる（島根・59歳）。

・国民の収入は減っているのに、医療費が高くなって、治療を受けたいけれど受けられない人々が多くなるのは反対!!まずは新型コロナ対策を早く行い、感染拡大を防ぐ。病気の人から多くの負担金をという考えは、弱い者いじめです（福岡・17歳）。

<社会保障に予算を一税負担などの見直しを求める声>

・安心して医療や介護を受けられることが何よりも大切だと思います。そのためにも法人税課税を強化することや非正規雇用労働者を正規雇用化もすすめる必要があると思いました（東京・51歳）。

・新型コロナウイルスで厳しい環境のもと頑張って医療にあたっておられる医療関係者に頭が下がります。もっと国は医療に関する予算を増やしてほしいと思います（岡山・73歳）。

・年金は減っていく。消費税は上がる。医療と介護の負担は増える。年寄りには長生きすると言われていたようだ。国民皆保険を守るために、薬価にメスを入れること、減らしてきた国保、後期高齢医療などへの国庫補助を元に戻すこと。「①法人税強化②所得に応じた課税③非正規を正規雇用労働者に」は大賛成（東京・72歳）。

・税金は年々上がり手取り収入は増えない中、社会保障が充実していれば税金を納める意味を実感できるのですが。コロナ禍で私たちが気付かないうちに日本の社会保障が弱くなっていることを実感させられました。生活弱者が増えてしまうことは社会の仕組みの問題があるのかもしれませんが（熊本・50歳）。

・コロナ禍は現代社会の弱点を浮きぼりにしました。一人残さずその人がその人らしく生きていくことのできる社会。そのためには、社会保障の充実が必要です。これは、一部の人たちの要求だけではなく、時代からの要請であると全国民が自覚する必要があります（北海道・61歳）。

オンラインイベントのご案内 =だれでも・どこからでも参加できる=

コロナ禍でこそ！ お金の心配なく 医療にかかれる社会へ

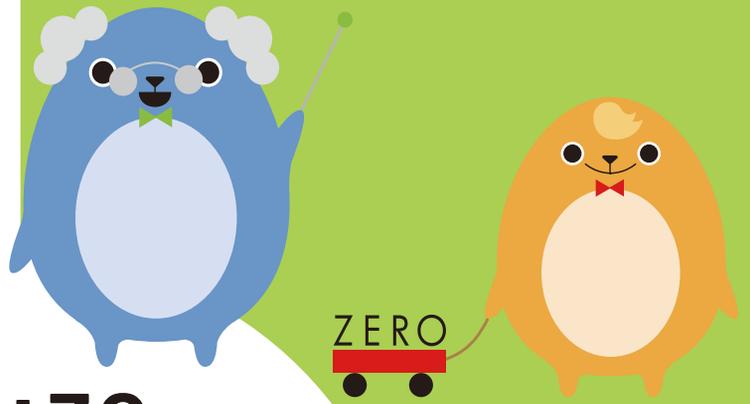
2021年 **3月20日(土・祝)**13:30～

窓口で支払うお金の心配から、医療機関から足が遠のいていませんか。
コロナ禍で多くの人が先行き不安を抱える今、国は75歳以上の医療費の窓口負担を「2割」にしようとしています。

- ・ 高齢者の医療費が2倍になると家計が大変
- ・ 年を取るのが不安...
- ・ そもそも、受診時にお金を払うのは当たり前なの？

イベントでは、動画コンテストやクイズなどの楽しい企画を通じ、このような不安や疑問への解決の糸口をさぐっていきます。

申し込みはカンタン。右下のQRコードから登録するだけ。
スマホやパソコンがあれば、だれでも、全国どこからでも参加できます。



ZERO

参加無料
入退室自由



オンライン
だから
* 気軽に参加
してね



第1部 (午後1時30分～)

最高賞金30万円を手にするのは誰？

医療費の窓口負担「ゼロの会」 PR動画コンテスト

「お金の心配なく医療にかかれる社会に」。多くの人の願いが、まちの大型ビジョンで流れる。心に響く動画はどれ？審査員はあなたです！

「窓口負担は当たり前か？ ～医療費『二重払い』のフシギ」

●講演：芝田英昭氏（立教大学教授）
“ゼロ”なんてありえない、そう思っているあなたに聴いてほしい



第2部 (午後3時15分～)

「#コロナ禍で負担増ってほんと？」

緊急対談 高齢者の医療費『2倍化』を斬る！



全国保険医団体連合会会長
住江憲勇氏



「下流老人」著者
ほっとプラス理事
藤田孝典氏

つながろう！ 全国リレートーク

「#コロナ禍で負担増ってほんと？」

ご参加の上、クイズに答えた方の中から
抽選で神奈川の特産品をプレゼント！



写真はイメージです。

ここから
参加
できるよ





プレスリリース

私たちの声で止めよう！

「75歳以上の医療費窓口負担2倍化」法案
3月24日(木)12時～15時

Twitter デモ開催します！



3月下旬から「75歳以上の医療費窓口負担2割化」を含む法案が国会で審議される予定です。75歳以上の高齢者の窓口負担が**2倍**になる法案ですが、審議されることも多くの国民は知りません。

高齢者は多くの慢性疾患を抱え、新型コロナウイルスに感染した場合も重症化しやすいことは明らかです。

コロナ感染が収束していない中、高齢者の医療費を負担増することは、高齢者を今以上に医療機関から遠ざけることとなります。その結果、命にかかわることとなります。

私たちは、75歳以上の医療費窓口負担2倍化を阻止するため、全国一斉でTwitter デモを行います。ぜひ報道をお願いします。



<https://twitter.com/2baikaStop>

@2baikaStop

#医療費2倍化止める

#コロナなのに負担増！？

WEB署名も行っています <http://chng.it/mY2M6VBSnM>

各報道媒体での拡散をお願いいたします

署名はこちらから



約370万人(※)の高齢者を対象に
医療費の窓口負担が
2倍に!!
対象範囲は今後も拡大が狙われています!

※年収200万円以上(単身世帯の場合)の人、または、年収合計320万円以上(75歳以上の夫婦世帯など)の人

75歳以上の窓口負担2割導入を止めましょう!!
署名にぜひご協力ください

プレスリリースに関するお問い合わせ

全国保険医団体連合会(03-3375-5121)

東京都渋谷区代々木2-5-5新宿農協会館5階

3.25

全ての年齢の現在と未来に
人間らしく生きる権利を！

12:30~13:30

新宿東口アルタ前

75歳以上患者 負担2倍化阻止 BIGSTANDING



主催 中央社会保障推進協議会・全日本年金者組合・日本高齢期運動連絡会
連絡先(日本高連) TEL・FAX:03-3384-6654 mail:nihonkouren@nifty.com